



## 山梨支部発表

令和3年10月12日(火)

担当・照会先

独立行政法人  
高齢・障害・求職者雇用支援機構  
山梨支部長 田中 信行  
【担当】高齢・障害者業務課 中橋、沢田  
【電話】055-242-3723

報道関係者各位

## 株式会社ササキ（山梨県韮崎市）が 「高年齢者活躍企業コンテスト」で 「厚生労働大臣表彰 最優秀賞」を受賞されました。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構と厚生労働省では、高年齢者自らが意欲や充実感を持ちながら、その能力を十分に活かして生産性を向上させるなどの創意工夫を行った職場改善事例や、実際の働き方等の工夫の事例を広く募集し、優秀事例については、表彰を行うことで、高年齢者雇用の重要性について国民や企業の理解の促進を図り、高年齢者が生涯現役を目指していきいきと働くことのできる職場づくりのアイデアの普及を行っています。

令和3年度は、全国からご応募いただいた101編の中から、株式会社ササキが厚生労働大臣表彰・最優秀賞を受賞しました。

### ○ コンテスト応募事例概要

株式会社ササキ（山梨県韮崎市 ワイヤーハーネス製造・加工 [ 電気機械器具製造業 ]）

主力製品であるワイヤーハーネスは全自動での製造が難しく、最終的には必ず「人間の手」で完成させる製品であるため、社員の93%が40代以下という若い社員中心の企業でありながら、経験ある高齢社員の技術の継承をはかる目的で、2005年より定年を65歳まで延長、希望者全員を70歳まで再雇用（70歳以降は運用により一定条件の下で年齢の上限なく勤務延長）する制度を整えた。

〈主な取り組み〉

所定労働日数や所定労働時間についても高年齢社員の希望に合わせて選択できるよう柔軟化。同社は「KAIZEN」活動が盛んであり、検査工程で用いる10m以上の長さの机の高さを嵩上げして作業中の身体負担を減らす工夫等、高年齢社員のための職場環境の改善に資する取組も多い。また「エイジアクション100」等を活用した高年齢社員の安全・健康確保の取組にも力を入れている。

### ○ 「高年齢者雇用推進セミナー」で事例発表 **取材できます！**

株式会社ササキの取組事例を「高年齢者雇用推進セミナー」でご紹介します。

日程：令和3年10月27日(水) 14:00~16:30

場所：ポリテクセンター山梨（甲府市中小河原町403-1）

\* 詳細は別添のチラシかホームページをご覧ください。

[高年齢者雇用推進セミナー ホームページ](https://www.jeed.go.jp/location/shibu/yamanashi/workshop2021.html)

<https://www.jeed.go.jp/location/shibu/yamanashi/workshop2021.html>

